

第39回JSCRS学術総会 モーニングセミナー 4

日常診察における 画像鮮明化技術の活用方法

日時 2024年6月30日(日)
7:45~8:45

会場 第7会場
(福岡国際会議場 2F
「多目的ホール202」)

眼科臨床において画像情報はとくに重要であり、高品質で鮮明な画像・映像は診断の精度向上において極めて有用です。軽微な病変の正確な評価や早期発見は非常に重要であり、適切な治療法の選択および予防に繋がります。

画像鮮明化アルゴリズム「MIer-テクノロジー」は、撮影・観察された画像・映像が本来持っているポテンシャルを可視化できる技術であり、「本来あるべき映像を可視化する」ために開発された国産の画像鮮明化技術です。画像鮮明化アルゴリズム「MIer-テクノロジー」は、手術用リアルタイム鮮明化装置、外来診察用小型鮮明化装置、クラウド型サービス、PCソフトウェア、画像ファイリングシステム連携型と多くのバリエーションで様々な環境やニーズに対応できるサービス展開をしています。この春には、NAVIS (NIDEK社) 用画像鮮明化アプリケーションとして「MIer for NAVIS」も発表されました。

今回のセミナーでは、各眼科施設における「MIer-テクノロジー」の有用性や使い方・工夫等について経験豊富な先生方にご講演いただきます。

座長



佐々木 洋 先生
(金沢医科大学)

演者



画像鮮明化技術革命 ～“みえる”のその先へ～

鈴木 久晴 先生 (善行すずき眼科)



Reach new diagnosis! 画像鮮明化技術のリアルな 臨床応用

廣田 篤 先生 (広田眼科)



画像鮮明化テクノロジー活用法 ～患者さん視点で～

三好 輝行 先生 (三好眼科)